

第22回 全国児童生徒 地図優秀作品展

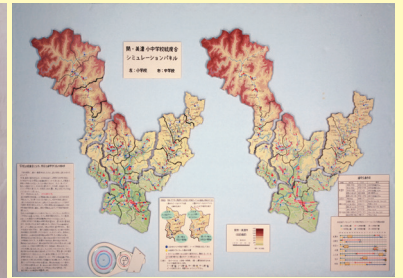
企画展



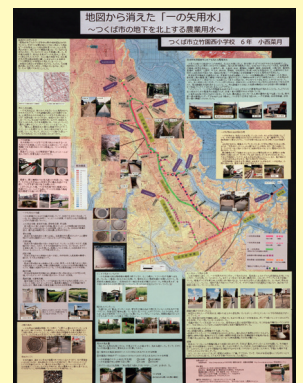
第21回 国土交通大臣賞



第21回 文部科学大臣賞



第21回 審査員特別賞



開催期間

地図と測量の科学館

茨城県つくば市北郷1番
2019 1/5(土) ~ 2/17(日)
9:30 ~ 16:30

休館日: 1/15・21・28、2/4・12

つくばエクスプレス「つくば駅」
(つくばセンター)
より路線バスで「国土地理院」下車

国土交通省

1階展示コーナー

東京都千代田区霞が関2-1-3
2019 1/7(月) ~ 1/15(火)
9:30 ~ 17:00

ただし、1/7は13:00から
1/15は13:00まで

※国土交通省は土日入館できません

東京メトロ丸ノ内線・日比谷線・
千代田線「霞ヶ関駅」下車

科学技術館 4階ギャラリー

東京都千代田区北の丸公園2-1
2019 1/16(水) ~ 1/20(日)
9:30 ~ 16:30


入館は、16時までにお願ひします
※科学技術館への入館料が必要です

東京メトロ東西線「竹橋駅」下車
東京メトロ東西線・半蔵門線・
都営新宿線「九段下駅」下車

※国土交通省と科学技術館では、大臣賞候補作品を展示します。

主催

全国児童生徒地図作品展連絡協議会

 国土地理院

後援

文部科学省 国土交通省 (公社)日本地理学会 日本地図学会

問い合わせ先

事務局 国土交通省国土地理院広報広聴室
TEL 029-864-1111(代表) 内線 2641・2642



過去の作品展

「全国児童生徒地図優秀作品展」の概要

全国児童生徒地図優秀作品展は、全国の各団体から推薦された「児童生徒の地図に関する作品」を国土地理院「地図と測量の科学館」ほか2会場において展示することで、各地の地図を使った教育や児童生徒の地図についての取り組みなどを広く紹介し、より一層の地図の普及啓発を促進する目的で開催するものです。

作品展に参加する団体は、全国児童生徒地図作品展連絡協議会加盟の団体（正会員）及び連絡協議会が認める団体（特別参加団体）です。

*全国児童生徒地図作品展連絡協議会は、正会員（以下の団体）と特別会員（（一財）日本地図センター、（一社）地図協会、（一社）地図調製技術協会）で構成され、国土地理院が事務局をしている組織です。

《正会員》

第39回 札幌市児童生徒社会研究作品展（札幌地区）

「札幌市児童生徒社会研究作品展」は、札幌市の児童生徒の社会的なものの見方や考え方を育てると共に表現する力を高めるために、自由研究を中心に社会科・生活科及び総合的な学習の時間等の内容を生かした作品を募集し、将来のよき札幌市民・北海道民の育成につながることを願って、毎年9月～11月に開催されています。

【主催：札幌市教育地図研究会】

第28回 私たちの身のまわりの環境地図作品展（全国地区）

「私たちの身のまわりの環境地図作品展」は、小・中・高校の児童生徒を対象に、身のまわりの環境について関心を持ったこと、考えたこと、調査したことを地図にすることを通して、地図や環境に対する関心を深めてもらうことを目的に毎年10月に開催されています。

【主催：環境地図教育研究会】

第50回 仙台市中学校生徒地図作品展（仙台地区）

「仙台市中学校生徒地図作品展」は、仙台市内の中学校生徒が主題図、高度分布図、土地利用図、地図模型の作成を通して、地図についての理解と地理的な考察力を育てるとともに、資料活用能力を高めることを目的に毎年11月～12月に開催されています。

【主催：仙台市中学校社会科研究会】

第19回 いばらき児童生徒地図作品展（茨城地区）

「いばらき児童生徒地図作品展」は、茨城県の小・中学生が身のまわりの環境や地域の姿を自ら観察・調査し、それらを地図として表現することにより、環境や地図さらには地域に対する関心を深めることを目的としています。11月から12月頃にかけて作品展が開催されています。

【主催：いばらき児童生徒地図研究会】

第22回 多摩市身のまわりの環境地図作品展（多摩地区）

「多摩市身のまわりの環境地図作品展」は、日常、触れたり感じている身のまわりの生活環境を取り上げ、自分で観察し、地図として表現することにより、環境の捉え方を身を持って学び、環境に対する理解を深めることを目的に毎年11月～12月頃に開催されています。

【主催：多摩市身のまわりの環境地図作品展運営委員会】

第12回 とやまみんなの地図作品展（富山地区）

「とやまみんなの地図作品展」は、富山県内の小・中学生を対象に、身のまわりの環境や地域の姿を観察・調査し、それらを「地図」として表現することにより環境や地図、さらには地域に対する関心を深めることを目的に毎年11月に開催されています。

【主催：とやま地図作品展研究会】

第24回 児童生徒地図作品展（岐阜地区）

「児童生徒地図作品展」は、岐阜県内児童生徒の自主的な研究活動を奨励し、地図に関する興味や関心、活用能力を高めることを目的に10月～11月に開催されています。

【主催：岐阜県図書館】

第12回 みんなでつくる地域の安全安心マップコンテスト（全国地区）

「みんなでつくる地域の安全安心マップコンテスト」は、小学生が保護者や家族、地域住民、教員らと一緒に地域の安全安心について調べ、マップを作成することで地域の安全安心に対して関心を持っていただくことを目的に毎年8月末から作品を募集し、10月の表彰式を経て、12月まで作品展を開催しています。

【主催：立命館大学歴史都市防災研究所】

第17回 神戸市小学校社会科作品展（神戸地区）

「神戸市小学校社会科作品展」は、各学年の学習能力に応じ、身の回りの社会事象を歴史的視点・地理的視点・環境的視点などから考察し、多様な発想で表現することで、神戸市内の小学生在が、社会科への興味関心を高めることを目的に毎年9月に開催されています。

【主催：神戸市小学校教育研究会社会科部会】

第16回 あこう絵マップコンクール（赤穂地区）

「あこう絵マップコンクール」は、子供たちが自分たちの住むまち「赤穂」を探検したり、まちなみ、歴史を調べたりして、その感性や創意工夫を生かした絵マップを作ることを通じて、子供も大人も「赤穂」の魅力を再発見し、郷土愛を育成し、まちづくり意識を醸成することを目的に毎年8月に赤穂駅ギャラリーや赤穂市民病院で展示会が開催されています。

【主催：あこう絵マップコンクール実行委員会】

第20回 鳥取県児童生徒地域地図発表作品展（鳥取地区）

「鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」は、県内の小・中・高・特別支援学校の児童生徒の地域に対する関心を喚起し、野外における観察の能力・洞察力・表現力を高め、同時に地図利用及び地図作成能力の向上を目的に、9月～12月に鳥取県内4箇所において開催されています。

【主催：鳥取県地域社会研究会】

第57回 地図ならびに地理作品展（広島地区）

「地図ならびに地理作品展」は、小・中・高・特別支援学校等の児童生徒に地図ならびに地理作品の制作を通して、地図に対する正しい理解を持たせると共に、それを活用する能力を身につけさせることを目的に毎年9月に開催されています。

【主催：広島県地理作品展運営委員会】

第26回 児童・生徒の地図作品展（徳島地区）

「児童・生徒の地図作品展」は、徳島県内の小・中・高校の児童生徒が作成した地図類を募集し、優秀な作品を展示して、地理教育・地図教育の発展を図ることを目的に毎年11月末～12月初めに開催されています。

【主催：徳島地理学会】

第12回 大分市児童地図作品展（大分地区）

「大分市児童地図作品展」は、児童が地域の姿を自ら観察・調査し、それらを地図として表現することにより、地図への親しみを深めると共に、児童の地図利用及び地図作成能力の向上を図ることを目的に毎年10月～12月に開催されています。

【主催：大分市小学校教育研究会社会科部会】

《特別参加団体》 第10回：社会科児童地図作品展（滋賀地区）

【主催】滋賀県小学校教育研究会社会科部会